

JABEEへの対応

(日本技術者教育認定機構:
Japan Accreditation Board for Engineering Education)

JABEEオリエンテーション用

豊橋技術科学大学

建築・都市システム学課程
(1年生, 3年生合同)

2023年1月12日改訂版

1

JABEE修了生のメリット

技術者として必要な基礎的能力の修得

- ・即戦力を期待する社会に自信を持って巣立つことができる

質の高い技術者基礎教育を受けたことの客観的な証明

- ・就職などで有利な評価を受ける

技術士の一次試験の免除

- ・修習技術者の資格

他の国内資格との連携の可能性

- ・技術士と同様なことが将来ありえる

国際資格との連携の可能性

- ・連携が進められている

本学:H15年度
(2003年)からJABEE
プログラムを実施

2

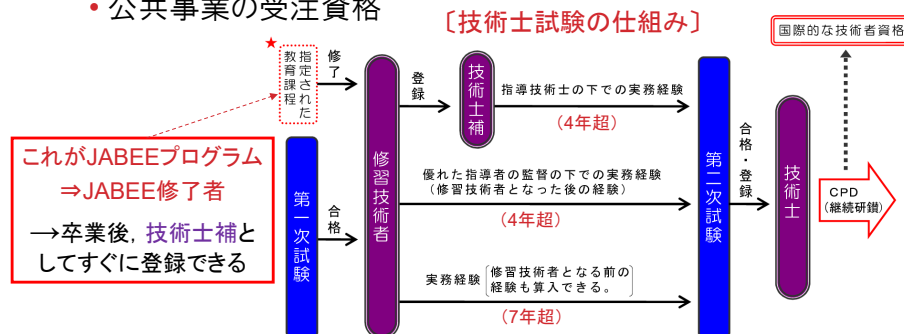
技術士とは

国(文部科学省)による技術者の資格認定制度
現在は20(+総合技術監理)の技術部門により構成
建設部門では特に価値が高い国家資格

(有資格者の45%が建設部門)

会社でも優遇される!

- ・技術力の格付け
- ・公共事業の受注資格



(参考) JABEE認定基準 (2012年度基準)

- 基準1: 学習・教育到達目標の設定と公開
- 基準2: 教育手段
- 基準3: 学習・教育到達目標の達成
- 基準4: 教育改善

○ 分野別要件

● 建築コース

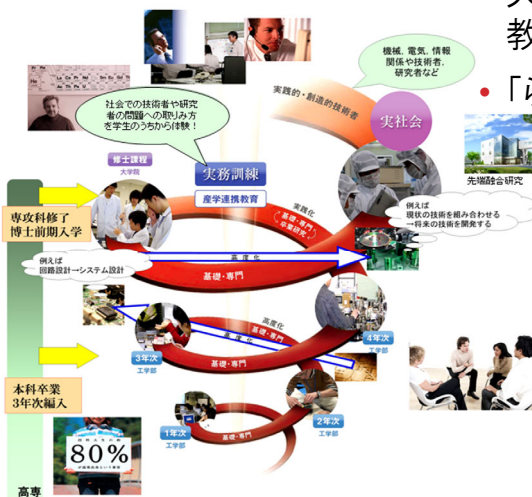
(建築学・建築工学及び関連のエンジニアリング分野; 建築学会)

● 社会基盤コース

(土木及び関連の工学分野; 土木学会)

4

本学の特徴



- 高専の卒業生を第三年次へ編入させる
(全卒業生の約8割)
- 大学院修士課程まで一貫教育(進学率約80%)
- 「らせん型教育の実践」
- 3, 4年次では、高専や本学1, 2年次での学習内容を再学習。
- より高度な内容を学習し、レベルアップ。
- 大学院では、更により高度・実践的な内容を修得。

5

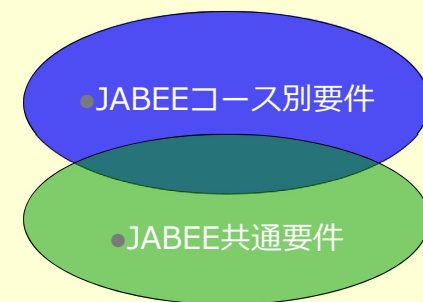
JABEEプログラム修了要件

□ 大学の卒業要件にはJABEEプログラム修了要件が含まれる。

⇒ 卒業生はすべてJABEE修了生である。

●大学卒業要件

- 履修手続,
- 単位数の規定,
- 必修・選択の規定,
- 進級要件,
- JABEEの要件を含む



6

プログラムの要点(1) (本学のJABEEプログラム共通)

育成する技術者像, 学習・教育到達目標の特徴

- 豊かな人間性と倫理観を身に付けた**実践的・創造的・指導的**な技術者の育成
- 建設技術が社会や自然に及ぼす影響および建設技術者の**社会的責任**を理解できる能力
- 課題設定能力, 課題解決能力, プレゼンテーション能力, コミュニケーション能力, **グローバル化**に対応できる能力にも重点

⇒「エンジニアリング・デザイン能力」

(アイデアの創造, 知識の応用, コミュニケーション力・チームワーク力, 制約条件・評価尺度(コスト概念等), 自然や社会への影響)

7

プログラムが育成しようとする技術者像

建築・都市システム学課程では、建築分野と社会基盤分野の専門技術をバランスよく修得し、都市・地域の建築・社会基盤施設およびそれらを取りまく環境を、将来を見据えてデザインするとともに、それらをシステムとしてマネジメントするための能力を有する実践的・創造的・指導的能力を備えた技術者・研究者の養成を目指しています。

豊橋技術科学大学は、技術を支える科学を探究し、より高度な技術を開拓する学問としての“技術科学”の教育・研究を使命としています。この使命のもと、本学では学部・大学院一貫教育に重点を置いた特色ある技術科学教育を通じて、豊かな人間性と自然と共生する心を持ち、グローバルに活躍できる実践的・創造的・指導的能力を備えた技術者・研究者を育成します。

8

プログラムの要点(2)

課程・プログラムの特色

- 土木工学と建築学の融合を目指す
- 課程の中に社会基盤コースと建築学コースの2コースを設置
- 土木系と建築系の2分野の教員で構成
- 全教員が両方のプログラムを担当
- 第1年次入学者と第3年次編入学生のすり合わせ
 - 1, 2年次においては専門分野(建築・土木)の基礎を教育
 - 3, 4年次においても, 人文・社会科学・語学や数学が履修
- 3年次編入生への配慮
 - 編入前の修得内容によらず, JABEE基準を満たすカリキュラム編成
 - 建築・社会基盤, どちらを選択してもOK

9

建築・都市システム学課程の対応方針 (注意点)

- 「建築コース」(建築学会)と「社会基盤コース」(土木学会)の2コースで申請
 - 分野(建築, 社会基盤)によりJABEE修了要件が異なる
 - 分野により他の国家資格や国際資格との関係が異なる
- 学生は1コースを選択しなければならない
- カリキュラム(時間割)は基本的に共通
 - 各人の学習履歴に応じて, 選択するコースの要件を達成するよう各自で履修計画を立てる

10

履修計画と個別指導

- 課程としての卒業要件・履修基準(必要単位数)
- コース別JABEE修了要件
 - 詳細は後で説明(建築コース/社会基盤コース)
- すでに履修した科目の評価
 - 高専等で履修した科目を認定する
- 履修指導, 取得単位・学習時間の確認
 - 学生個々に対して教員がサポート

JABEE関連情報: 下記URLに掲載していますので, 確認してください。
URL: http://www.ace.tut.ac.jp/JABEE/JABEE_J.html

11

JABEEカルテ・JABEEカード

JABEEカルテ

- 学習・教育到達目標の達成度を確認するため, 自己達成度確認表(通称: JABEEカルテ)を用いる
- 具体的な学習・教育到達目標と評価方法を記載

JABEEカード

- 全学生に配布(学習・教育到達目標の概要)
- 常時携帯する(5系JABEEホームページにも情報掲載)
- 系事務室や系の掲示板, 会議室などに同様の内容を掲示

JABEEカルテとJABEEカードは更新される場合がある。
最新情報は, 5系JABEEのホームページを参照されたい。
http://www.ace.tut.ac.jp/JABEE/JABEE_J.html

12

JABEEに対応した修了要件

A. 取得単位数

4年間で124単位以上(学士学位)

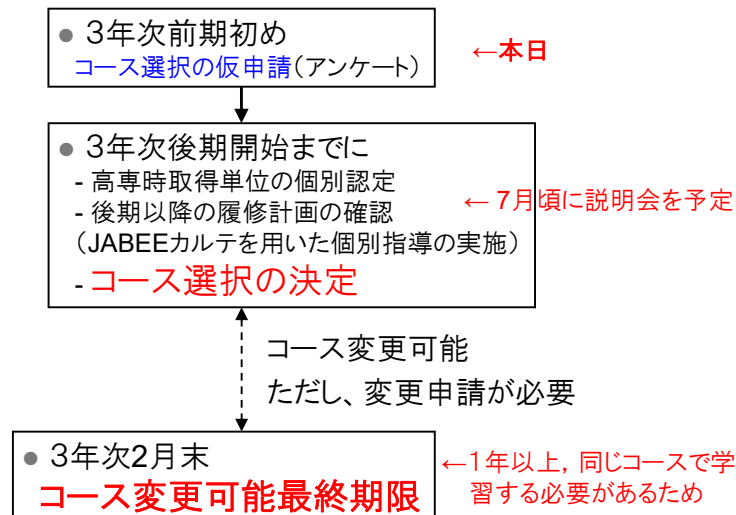
- 1年次入学生 ...卒業単位:130単位
- 3年次編入学生...卒業単位:130単位
 - 65単位(1, 2年次相当分)を一括認定
(ただし, 個別に既修得単位数も確認する. 65単位に満たない学生は, 個別に指導.)
- 3, 4年で65単位を取得 → 65単位+65単位=130単位

B. 分野別要件の達成

当該分野の知識・能力観点として, 建築コース/社会基盤コースの要件が考慮されていること。

●13

コース選択の決定フロー

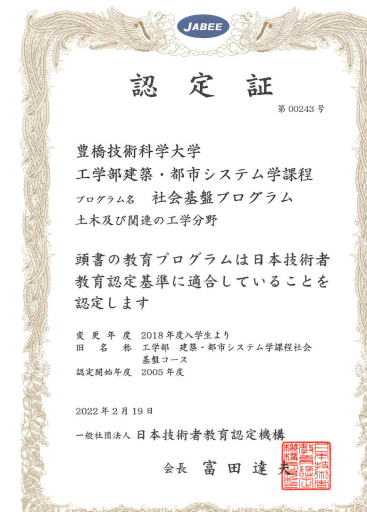
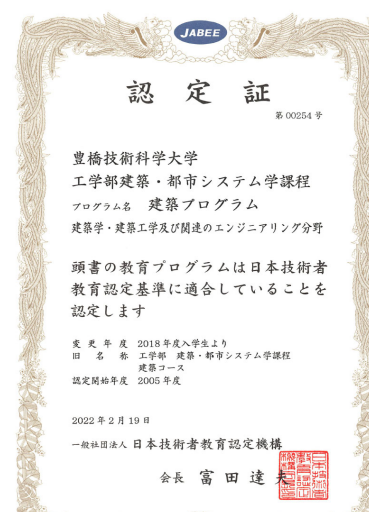


14

コース選択に関する内規

- 建築コースと社会基盤コースには定員を設けない
- コースの選択によって研究室配属に制限を加えない
(教員は両方のコースに属している)
(3年次12月頃 研究室配属)
- コース変更
 - 3年生の期間は変更可能(コース変更は2月まで)
 - コース決定後の教育期間は1年以上

15



●16

